

## 第2回 山王川多自然川づくり検討会

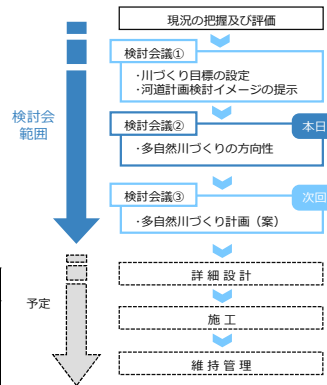
二級河川山王川の多自然川づくりにおいて、第1回検討会議で示された多自然川づくりの方向性（河川の景観や利用と公園との一体的な設計等）を踏まえ、多自然川づくりの方向性（河道整備の考え方）について意見交換を行った。

### 会議概要

- 日時：令和3年2月3日(水)
- 場所：美浜町役場
- 出席者：有識者、齋藤町長、美浜町  
愛知県河川課  
愛知県知多建設事務所
- 有識者：

氏名・所属	分野
吉村 伸一 氏 (吉村伸一流域計画室 代表)	河川
長谷川 明子 氏 (ピオトップ・ネットワーク中部 会長)	環境
鶴田 舞 氏 (土木研究所 主任研究員)	水辺デザイン

### 〈多自然川づくり検討の進め方〉



### 検討会の様子



### 検討会議での主な議題

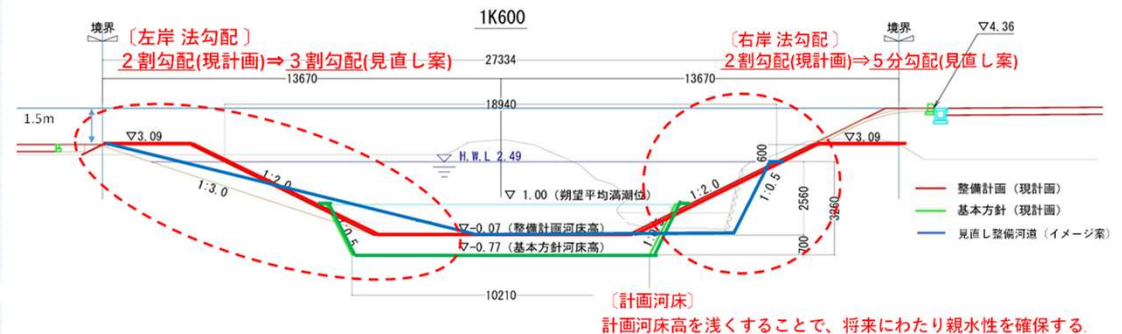
#### ○取組みの方向性〈第1回検討会〉

- ・変化のある川の流れ、多様な生き物のすみかとなる山王川を創出・維持する。
- ・陸上競技場を始め、人々の活動の場を創出し、より河川が身近に感じられるようにする。
- ・河川の景観や利用と公園との一体的な設計を実施し、整備を行う。

#### ○河道整備等の考え方

- ・公園と川との一体的な景観形成を図るため、左右岸それぞれの法勾配を見直す。（左岸3割 右岸：5分）
- ・合わせて、将来の河床掘り下げによる親水性の低下を防ぐため、現整備計画断面よりも河床を浅くする検討を行う。

#### ○計画河道



#### 〈有識者からの主な意見〉

- ・美浜町との公園計画との調整を図りつつ、公園から川への連続性を確保する必要があると考える。
- ・飛び石の計画にあたっては、利用者の「安全性」等を十分に検討する必要がある。